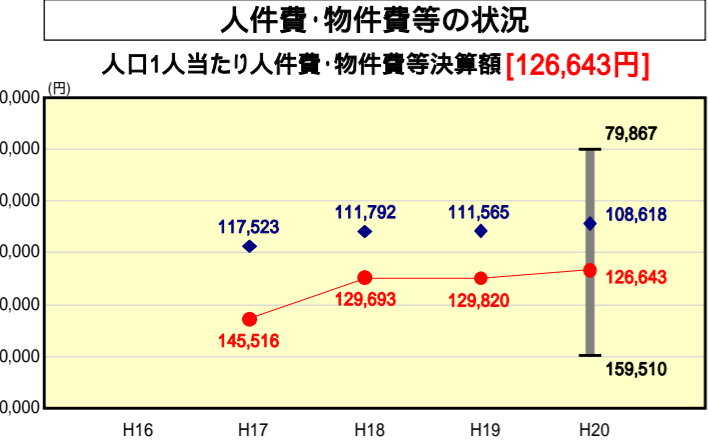
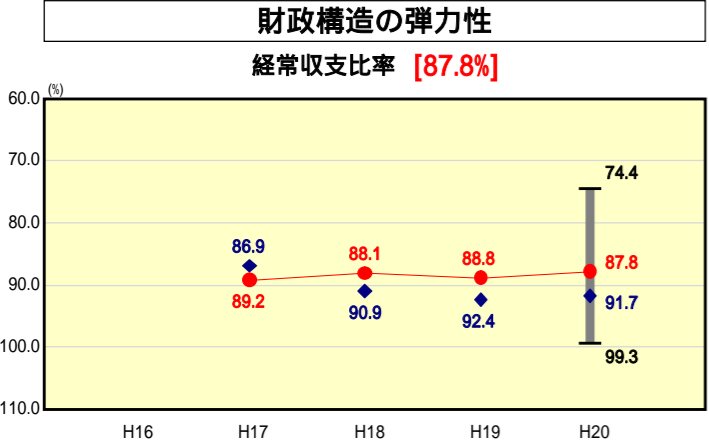
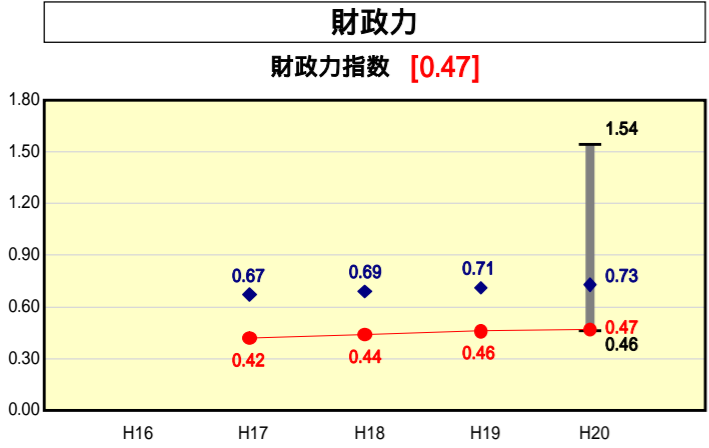


# 市町村財政比較分析表(平成20年度普通会計決算)



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

**分析欄**

**【財政力指数】**  
0.47(前年比+0.01ポイント)となったものの類似団体平均を下回っている。市税の徴収強化や企業誘致の推進など、増収による歳入の確保に努める。また、事務事業評価の推進により、事業のコスト削減を図り、義務的経費の抑制に努める

**【経常収支比率】**  
87.8%(前年比 0.1%)と類似団体平均を下回っているものの、今後も事務事業の評価を行い、評価結課に基づく事業の見直しを行うほか、継続事業の成果向上や予算編成時のコスト削減を進め、経常経費の更なる削減を図る

**【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】**  
126,643円(前年比 3,177円)と類似団体平均を上回っている状況である。今後も合併によるスケールメリットを活かし、人件費・経常的物件費等の歳出経費の合理化・効率化に努める

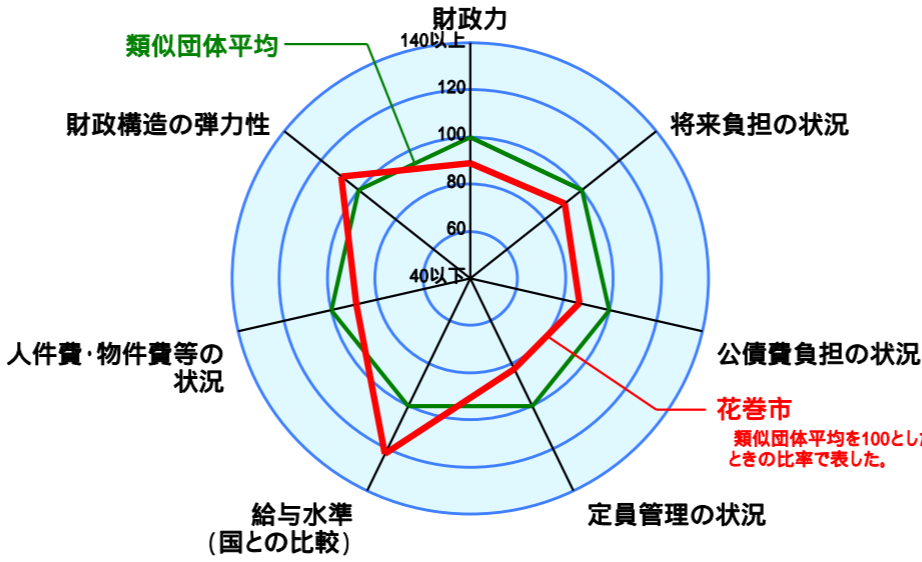
● 当該団体値  
◆ 類似団体内平均値  
T 類似団体内の最大値及び最小値

類似団体内順位 37/39  
全国市町村平均 0.56  
岩手県市町村平均 0.35

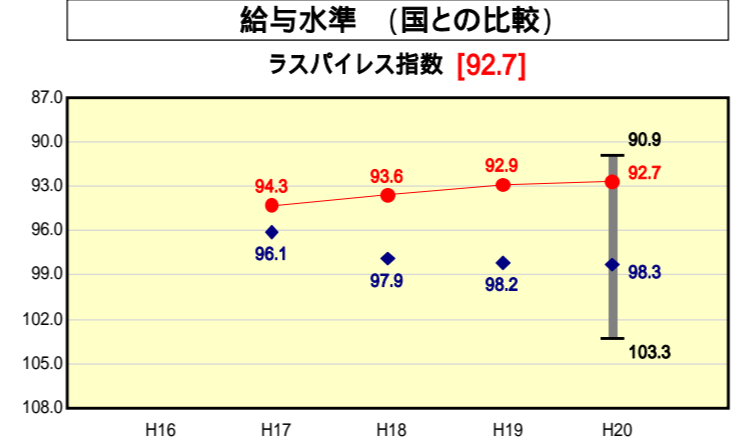
類似団体内順位 4/39  
全国市町村平均 91.8  
岩手県市町村平均 89.8

類似団体内順位 33/39  
全国市町村平均 114,142  
岩手県市町村平均 122,239

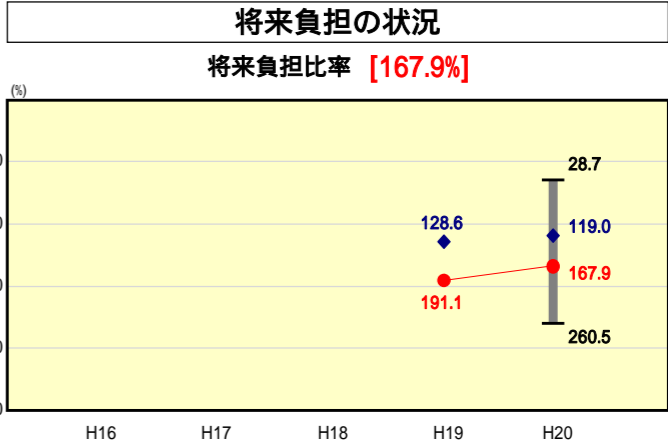
人口	103,822	人(H21.3.31現在)
面積	908.32	km <sup>2</sup>
標準財政規模	28,284,659	千円
歳入総額	45,171,069	千円
歳出総額	44,350,991	千円
実質収支	749,343	千円



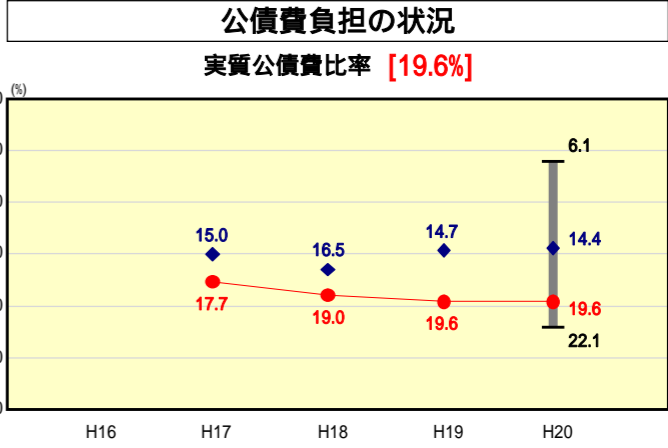
類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。  
平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



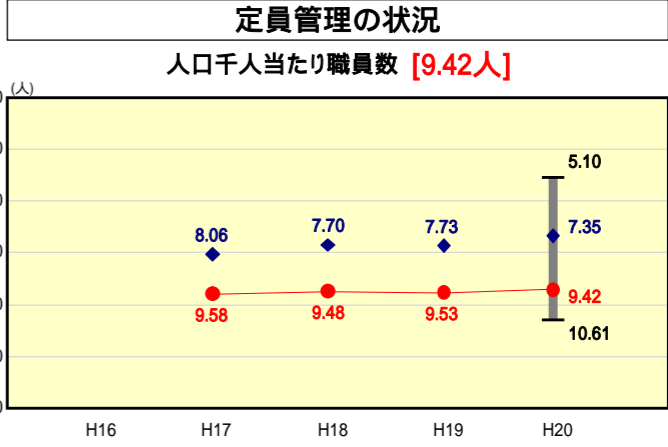
類似団体内順位 2/39  
全国市平均 98.4  
全国町村平均 94.6



類似団体内順位 34/39  
全国市町村平均 100.9  
岩手県市町村平均 149.8



類似団体内順位 37/39  
全国市町村平均 11.8  
岩手県市町村平均 16.9



類似団体内順位 36/39  
全国市町村平均 7.46  
岩手県市町村平均 8.32

**【将来負担比率】**  
167.9%(前年比 23.2ポイント)と類似団体平均を上回っている状況である。今後は公債費等義務的経費の削減を中心とする行財政改革を進めるとともに、後世への負担を少しでも軽減するよう、新規事業の実施等について総点検を図り、財政の健全化を図る

**【実質公債費比率】**  
公債費負担適正化計画に基づき、高金利地方債の仮換の実施や事務事業評価による厳しい事業選択により、地方債発行の抑制に努め、平成25年度までに実質公債費比率が18%を下回るよう努める

**【人口1,000人当たり職員数】**  
類似団体と比較して人口1,000人あたりの職員数が多くなっている。今後は、退職予定者の2分の1採用をベースに定員適正化計画に基づき、職員数の縮減を図る